

附表第三

京漢作戰獨立步兵第十二大隊鹵獲表 (自四月一日至六月三十日) 昭九六三十調製

鹵																								害 損 敵			品 隊 別						
自動小銃彈倉	迫擊砲脚	同屬品	重機彈倉	重機脚	輕擲信管	銃劍	發電機	電話機	無線機	乘用車	自動貨車	拳射銃	發射筒	小銃	自動小銃	擲彈筒	輕機閉銃	重機閉銃	十三耗機閉銃	迫擊砲	速射砲	同彈藥車	對戰車砲	野行機	飛滅施	覆設		輓牛	鹵獲馬	俘虜	遺棄死體		
						10	4	2	1	1				84	1	1												5	9	27	28	部本隊大	
16					18	54	3				6	3	274	5	2	15	8			4	5			7		彈兵 3.1.	305	39	186	899	隊中一第		
24	1		3			61	1	2	1		7	3	227	15	1	9	2	6						1		被 1	38	22	169	752	隊中二第		
						54	3				5	5	143	1		5	1											14	53	326	隊中三第		
		1		1		43	3	1			3	4	234	2		8	3			2		2	2				18	10	197	756	隊中四第		
1	1					71	4	1			4	13	403			13	3	6	3					1	被兵 2.1.	28	15	394	728	隊中五第			
						7					1	1	24			1									2			18	10	30	135	隊中銃閉機	
						5					1	1	41			1												8	4	18	48	隊中砲共步	
						5	1				1		44			3	1											7	2	38	93	隊小信通	
						3	1	8			3	1	31								1							1	16	114	隊小業作		
						2																											班護救開戰
						2																											李 行
41	2	1	3	1	18	315	2	28	5	1	1	31	31	1505	24	4	55	18	12	10	5	2	2	9	2	被彈兵 3.2.	421	126	1128	3929	計 合		





品

担	ガ	牛	病	糧	藥	黒	書	口	米	布	支	布	同	防	雜	水	軍	卷	軍	軍	被	繃	防	赤	霰	手	拳	小	地	三	迫	速	對	野	雜	指	地	糧	自	乘	交	同
架	缶	皮	衣	絲	莢	藥	類	袋	旗	地	靴	團	キ	套	囊	筒	帽	絆	袴	衣	服	包	面	筒	彈	彈	彈	彈	雷	彈	彈	彈	彈	藥	砲	刀	棒	輛	ヤ	ヤ	機	具
	/				800		若干	1100		174	5000	200	2700	500	4	/	9100	17000	20830	20610		1000	33	12	400	136	65470	19		2686	4000		500	3	1	8	157		4		2	
				300 <sup>K</sup>											18			350	400	200			62		350	50	28360	3		697		250	1			25		4	1			
5			480														31		35				13	20	432		19300	5		105			1	2								
		3000 <sup>枚</sup>																					57		427	50	2133			275		80	50	3	1		8					
						300 <sup>K</sup>									4		1030	1000	2030	2030				8		262	10	16360	3	300	455		17	2		3						
																									225		4085			50							2					
																							3		75	4	2550			66			1			3	6					
																							1		700	72	5000			50			8			5						
																									5		4490			18												
5	/	3000 <sup>枚</sup>	480	300 <sup>K</sup>	800	300 <sup>K</sup>	若干	1100	/	174	5000	200	2700	500	27	/	10161	18000	23219	23075	200	1000	177	32	700	2324	250	17550	30	300	4257	4000	80	800	34	6	8	205	6	8	1	2

昭和十九年八月

一、大隊ハ依然開封ニ於テ爾後ノ轉進ヲ準備スルト共ニ編成改変業務ヲ續行ス

八月五日 一、本次作戰ニ於テ戰(病)死セル遺骨ヲ第十三軍ニ依頼ノ為新郷ニ向ヒ還送ス(故陸軍中尉須磨忠雄以下六十二柱)

八月六日 一、編成改変ニ伴ヒ左ノ通り發令ス

一、陸軍中尉 飯田桃介

第三中隊附

二、陸軍少尉 飯田文吾

大隊副官ニ

三、大田中尉、高橋少尉大隊本部附ニ

四、仲井准尉、田口准尉大隊本部附ニ

一、左ノ通り發令セラレタルヲ以テ頭書ノ中隊附ヲ命ズ

第二中隊 陸軍曹長 鈴木清治  
補獨立歩兵第十二大隊附

一、石井曹長ノ指揮スル作業小隊ヲ解散スルト共ニ新ニ仲井准尉ヲ作業小隊長ヲ命ジ編成セシム  
一、功績書類ヲ中部第三十六部隊ニ保管依頼ノ為送付ス

八月八日 一、大隊ハ上海附近ニ兵力ヲ集結スル為第一梯團ヲ長峯中尉ニ指揮セシメ二十二時出發セシム

一、編成過剩人員日澤中尉以下ヲ開封警備隊長(中村大佐)ノ指揮ニ入ラシム(石師作命特甲第一號)

一、大隊主力ハ二十二時出發夫々集結地タル上海ニ向ヒ前進  
八月十二日上海ニ到着同地ニ於テ爾後ノ準備ヲナス

一、大隊ハ十三時吳松港出發對空對潛警戒ヲ至嚴ニ實施シツ、航行ヲ續行シ八月二十日沖繩縣那霸港ニ上陸ス

八月九日 開封發  
八月十二日 上海吳松  
八月十六日 上海  
八月二十日 沖繩縣那霸港上陸

八月二十日 一、大隊一部荷物監視者(織田中尉)ヲ那霸ニ残置シ荷物ノ集積監視ニ任セシムルト共ニ主力ハ十七時那霸出發津霸ニ向ヒ前進シ二十二時津霸國民學校(本部、第二中隊、第五中隊、歩兵砲中隊)爾餘ノ部隊ハ當間國民學校ニ夫々宿營ス

八月二十五日 一、部隊長、團隊長會同出席、為那霸ニ出張ス  
一、那霸ニ残置セル荷物ハ織田中尉兼率領ノ下ニ與那原ニ輸送スルト共ニ遂次部隊ニ追送ス

八月二十三日 一、部隊長各中隊長ヲ集合セシメ部隊ノ爾後ノ任務並ニ各中隊陣地ノ概要ヲ説明ス

八月二十五日 一、各中隊ノ陣地ヲ決定スルト共ニ各隊ニ夫々陣地ヲ配當シ陣地構築作業ヲ實施セシム  
一、旅團長ハ各中隊陣地ヲ視察セラル





昭和十九年九月

一大隊ハ依然津霸當間國民學校ニ位置シ陣地構築作業ヲ續行ス

九月三日 一、旅團長ハ當隊陣地ノ狀況ヲ視察セラル

一、部隊長ハ長峯陣地ニ到リ第二十三大隊長ト陣地ニ就キ協定ヲ實施セラル

九月十一日 一、師團長ハ地区内陣地視察ヲ實施セラル

九月十二日 一、兵科幹部候補生安田見習士官以下五名北支方面軍保定幹部候補生隊ニ分遣中ノ處修業歸隊セルヲ以テ左ノ通り中隊附ヲ命ス

兵科見習士官 安田 堯

同 東野正一

第一中隊附

兵科見習士官 松木匡雄

第四中隊附

兵科見習士官

河野博一

第五中隊附

兵科見習士官

川邊康一

機関銃中隊附

九月十六日

一 鍛工、鞍工ノ修業兵教育ヲ部隊兵器委員ニ於テ教育ヲ開始ス

一 昭和十九年度下士官候補者教育ヲ開始ス

教官、松尾少尉

一般十二名、機関銃四名、歩兵砲二名

一 厄ノ通り發令セラルル (九月十五日附)

陸軍中尉 長峯正榮

任陸軍大尉

陸軍少尉 青山 順

陸軍少尉

飯田文吾

同

高橋種次郎

同

吉田 勲

同

北原 秀雄

任陸軍中尉

九月十九日

一 作業手、各部下士官候補者ノ教育ヲ師團、旅團

ニ於テ開始セラル

九月二十九日

一 部隊長ハ師團管下ノ將校下士官ニ對空對戰車射

撃教育ヲ實施ス



昭和十九年十月

二大隊ハ依然津霸、當間國民學校ニ位置シ陣地構築  
作業ヲ續行ス

十月五日 一 部隊長ハ初年兵、概教官、助教、助手ヲ集合セシメ教  
育法ノ教育ヲ實施ス

十月十日 一 七時頃敵機動部隊ヨリ發進セル敵機ハ本島ニ來襲  
セルヲ以テ大隊ハ直ケニ乙號戰備ニ移行シ全力擊墜  
主義ヲ以テ應戰ス敵機ハ斷續的ニ來襲那霸市  
與那原、兩飛行場ヲ攻撃スルト共ニ沖繩全島ニ  
對シ攻撃シ來ル  
部隊ニ損害ナシ

十月十二日

陸軍中尉 織田治雄  
陸軍少尉 松尾榮造  
大隊本部附ヲ命ズ

第五中隊附ヲ命ズ

一 兵科見習士官 倉田彰夫以下九名當附隊附トナリタル  
ヲ以テ左ノ通り中隊附ヲ命ズ

第一中隊 兵科見習士官

倉田彰夫

第二中隊 同

小池勲彦

第三中隊 同

長田進

第五中隊 同

和手甚悦

同 同

筒井昇

機關銃中隊 同

岸田照雄

步兵砲中隊 同

森田幸夫

第四中隊 同

中谷梅雄

同 同

内山正徳

一 左ノ通り轉出ス

石第三五九八部隊

兵科見習士官

東野正一